

第四次草加市教育振興基本計画  
外国語教育グランドデザイン（令和8年度版）

〈学力向上（外国語教育）の取組の目的〉 自ら学ぶ「草加っ子」の育成

全ての児童生徒に「確かな学力」を身に付けさせるために

- ① 英語検定試験の推進
- ② 全小中学校へのALTの配置
- ③ 外国語教育の充実
- ④ 草加市独自の副教材の配布
- ⑤ 年間指導計画等の研究
- ⑥ 外国語活動・外国語研修会の充実

国の動向 目標

新たな英語教育

グローバル化の進展の中で、基礎的・基本的な知識・技能を活用して、主体的に課題を解決するための思考力・判断力・表現力等を育成する。

高等学校

高校卒業レベルで  
**4000語～5000語程度**

中学校

**1600語～1800語程度**

コミュニケーション能力の基礎を養う

CEFR A1程度  
英検3級程度等

小5・小6

年間70時間  
**600～700語程度**

コミュニケーション能力の基礎を養う。初歩的な運用。

教科型

小3・小4

年間35時間  
コミュニケーション能力の素地を養う。

活動型

草加市の英語教育

目指す「草加っ子」

グローバル社会において  
たくましく活躍できる「草加っ子」

- 1 人と関わり、他を尊重しながら英語で自分の考えや気持ちを伝えられる草加っ子
- 2 自ら学び、自分の考えを英語で積極的に発信しようとする草加っ子
- 3 相手が伝えようとしていることを聞き解く力をもった草加っ子

中学校

英検目標 **3級(CEFR A1レベル相当以上)取得 50%**

授業を英語で行うことを基本とする

- 身に付けた知識を実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。
- 簡単な情報や考えを理解したり、活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。
- 文化に対する理解を深め、相手に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

小5・小6

- 外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。(外国語)

小3・小4

- コミュニケーションを図る楽しさを体験することにより、コミュニケーションの素地を養う。(外国語活動)

草加市教育委員会の取組・事業

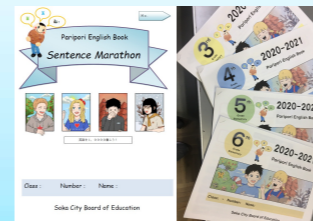
- ALTを令和元年度から、32名(小学校21名・中学校11名)に増員し、全小学校外国語・外国語活動の授業に配置。(直接雇用ALTを11中学校区に配置。)
- 全ALTと日本人教員との合同研修会を開催(8月)
- 派遣業者との連携により、徹底したALT研修(月2回)
- 直接雇用のALTが研修を計画し、授業力向上研修を実施
- ALTの資質向上のため、各校からのALT評価を活用
- 小学校3・4年生の児童を対象にEnglish Campの実施

- 全中学校2・3年生の生徒を対象にGTEC試験を推進(全額補助)
- 英語学習会開催
  - ・獨協大学、学生ボランティア講師
  - ・文教大学、学生ボランティア講師

- 計画的な校内研修の推進と研究発表会による協議会の開催
- 充実したコミュニケーション活動を推進するための研究
- 効果的なティームティーチングやICT活用の研究
- 草加市幼保小中を一貫した教育の推進

国際理解教育推進委員会

- 草加市独自の副教材に言語活動を掲載
- 共通の振り返りカードの掲載
- 小・中学校の繋がりを意識した小学校3年生から中学校3年生までの学習内容
- 国際理解教育推進委員会にて作成



- 草加市外国語・外国語活動年間指導計画見直し
- 草加市外国語・外国語活動授業活動例見直し
- 草加市CAN-DOリストの策定(小5・小6・中学校)

- 市教委主催の研修会を開催(全ALTと各小中学校教員の合同研修会を実施)

- 指導訪問により、教師の授業力向上に向けた指導
- 学習指導要領に基づく指導
- 全国及び埼玉県学力・学習状況調査の分析、課題解決等検討

- 学習者用デジタル教科書の効果的な活用
- 一人一台端末の効果的な活用
- AI英語アプリの活用(中学校2・3年生)

ALT32名

(草加市直接雇用者11名含)

全中学校2・3年生  
GTEC受検補助

英語の検定試験推進

外国語教育の推進

草加市独自の副教材  
パリポリ・イングリッシュ・ブック  
全小学校3～6年生  
全中学校1～3年生

年間指導計画等の研究

外国語活動・外国語研修会

指導訪問・学力向上対策研修会

ICT環境の充実

学習意欲の向上

授業改善・指導力の向上

学習環境の充実

小・中学校

小学校

- ALT21名(全校配置)によるTTの充実
- ALTとのTTを中心とした指導の一層の充実
- 校内研修の充実
- ICT教材を使用した楽しい映像教材で音声中心の授業を展開
- パリポリ・イングリッシュ・ブック(副教材)を使用した言語活動の充実
- 「外国語ルーム」等の学習環境の整備
- 市教研による研究授業

中学校

- ALT11名(全校配置)によるTTの充実
- オールイングリッシュでの授業展開を推進
- ICTを活用した中学校独自の教材活用
- 基礎・基本の定着を目指した帯活動の充実
- パリポリ・イングリッシュ・ブック(センテンスマラソン)を活用した「書くこと」の活動の充実
- 市教研による研究授業
- 英語弁論大会の運営